

1. 1,250m 2. 2,500m 3. 5,000m 4. 500m

1. 九州地方 2. 中部地方 3. 近畿地方 4. 中国・四国地方

1. どの国にも属さない海辺の資源を、世界中の国々が自由に分け合うため。

2. 沿岸国の主権が完全に及ぶ範囲を広げ、他国の船舶の通行を厳格に制限するため。

3. 沿岸からの距離に関わらず、深海にある資源はすべて国連の管理下に置くため。

4. 沿岸国が水産資源や鉱物資源を優先的に利用・管理し、自国の経済的利益を守るため。

1. 東経134度の経線が通過する兵庫県、香川県、徳島県、高知県のすべての県において、県名と県庁所在地名は異なっている。
2. 四国地方で県名と県庁所在地名が異なるのは、東経134度の経線が通過しない愛媛県のみである。
3. 県名と県庁所在地名が異なる香川県では、県庁所在地の高松市のみを東経134度の経線が通過しており、他の市町村は通過しない。
4. 香川県や兵庫県のように、県名と県庁所在地名が異なる県が存在し、これらの県には東経134度の経線が通過している地点がある。

1. 那覇とソウル 2. ソウルとシャンハイ 3. 札幌とペキン 4. 東京とシャンハイ

1. 北海道の北東に位置する北方領土の一つであり、日本の領土の最北端である。

2. 小笠原諸島の一部であり、日本の領土の最東端である。

3. 沖縄県の八重山列島に属し、日本の領土の最西端である。

4. サンゴ礁に囲まれた無人島であり、日本の領土の最南端である。

1. 東京都 — サービス業や情報通信業などの第三次産業が集中している。
2. 鹿児島県 — 畜産業が盛んで、豚や肉用牛の飼育頭数が全国有数である。
3. 大阪府 — 臨海部を中心に、古くから重化学工業の拠点として発展した。
4. 北海道 — 広大な土地を活かした大規模な機械化農業が行われている。

1. 北緯45度付近に位置する日本最北端の地点で、北海道に属している。
2. 北緯20度付近に位置する日本最南端の島で、東京都に属している。
3. 北緯24度、東経123度付近に位置し、沖縄県に属している。
4. 東経154度付近に位置する日本最東端の島で、東京都に属している。

1. 標高の違いによる気温の差を算出し、その地域に適した農作物の種類を決定するため
2. 都市化や開発にともなう土地利用の変化を、時系列に沿って具体的に把握するため
3. その地域の地形の特徴から、地下にある地層の正確な堆積年代を特定するため
4. 古地図に記載された旧街道と現在の道路網を照らし合わせ、歴史的景観を復元するため

1. 地図の上方を北の基準に据え、若草山から見て左側に位置する奈良公園を西寄りの方位として読み取る
2. 方位記号がない場合は常に下方を北とし、若草山から見て上側に位置する奈良公園を南側の方位として読み取る
3. 磁石が指す北（磁北）と地図の北は完全に一致するため、若草山から見て右側に位置する奈良公園を東側の方位として読み取る
4. 地図の右端を北の基準に据え、若草山から見て左側に位置する奈良公園を北寄りの方位として読み取る

1. 海岸線から12海里までの範囲を指し、上空についても自国の領空として独占的な管理権を持つ。
2. 自国の領土と同様に主権が及ぶため、他国の船舶がこの海域を通過することは一切認められない。
3. どの国の主権も及ばないため、世界中のどの国の漁船でも自由に資源を確保することが許されている。
4. その海域における魚などの水産資源や、海底にある鉱物資源の探査・開発を独占的に行うことができる。

(2024年 広島県公立入試 類似)

1. 九州の西側を通過し、日本の最西端に近い東経130度の経線

2. 北海道の東側の海上を通過する東経145度の経線

3. 近畿地方の兵庫県明石市付近を通過する東経135度の経線

4. 東北地方の東側の海上を通過する東経140度の経線

1. 領海 2. 排他的經濟水域 3. 接續水域 4. 公海